

GYODDA 8

Aug.2016
No.842

特集

防災を知ろう

～防災の「自助」「共助」「公助」とは～ P.2

行財政改革推進中！

平成27年度 行財政改革の取り組み P.6

* 市報ぎょうだ * CITY PUBLIC RELATIONS

防災を知ろう

「防災の「自助」「共助」「公助」とは」
災害時の命を守る力の比率 7:2:1

まもなく9月1日の「防災の日」です。この機会に防災
についての知識を深めてみましょう。

今月は、防災対策で重要な3つのキーワード「自助」「共
助」「公助」を中心に災害時に命を守る方法を紹介します。



「自助」について

1. 「自助」とは

災害による被害を少なくするためには、一人一人が自ら取り組む「自助」、地域や身近にいる人同士が助け合って取り組む「共助」、国や地方公共団体などが取り組む「公助」が重要です。中でも災害発生時の基本行動は、「自助」です。「自助」とは自分の身を自分で守り、自分の命を自分で助けることです。大切な家族や近隣の方を助けることができる防災の基礎となる最も大切なものです。

2. 「自助」の取り組み

- ・家具や家電製品などをし型金具や突っ張り棒などで固定する。
- ・食器棚などの開き戸は、留め金を付ける。
- ・ガラスは、強化ガラスに替えたり飛散防止フィルムを張ったりする。



- ・3日以上（できれば1週間）の水と食料の備蓄をする。水は1人1日分約3リットルを目安にする。
- ※防災対策品や保存食などは、ホームセンターなどで年間を通して購入できま
- す。主食（米・パンなど）だけでなく、主菜（肉や魚）など栄養バランスを考えましょう。



・家族防災会議を開き、避難場所や集合場所、安否確認の方法、非常用持ち出し品などの確認や災害用伝言サービス「177」の利用について話し合う。地震ハザードマップに掲載の「わが家の防災メモ」などを活用する。



・自宅の耐震診断と耐震改修を行う。

※市の補助がありますので詳しくは「市報ぎょうだ」6月号をご覧ください。



災害用伝言サービス「177」とは、災害時に通信の混雑を避け、家族や知人と安否の確認が行えるよう固定電話・携帯電話・イ

ンターネットで、「災害用伝言サービス」を提供しています。毎月1日・15日など無料で体験できる利用日がありますので、積極的にご利用ください。



「共助」について

1. 「共助」とは

災害発生時に近隣や地域の方々、自主防災組織・自治会などで協力して、消火活動や救出活動、避難誘導などの災害対応の活動を行うことです。災害時、自分一人で出来ることには限界があるため、「公助」の手が届くまでの間、地域の方々や協力した行動が、一番迅速な災害対応になります。

2. 「共助」の取り組み

・初期消火や避難誘導、救出・救護訓練などの防災訓練を実施する。

- ・防災知識の普及啓発を行う。
- ・地域の危険箇所を把握する。
- ・避難する際に介助を必要とする方を把握しておく。
- ・消火器、担架、毛布、簡易トイレなどの防災資機材を備蓄する。
- ※自主防災組織で購入の際は、市の補助制度があります。詳細は防災安全課へご相談ください。

防災関係のDVDを貸し出しています

防災安全課では防災知識の普及啓発のために、防災関係のDVDを貸し出しています。このような資料を使って、事前に知識を得ることも重要です。



貸し出ししているDVDの一部

助け合う地域づくりのために

いざというときに地域住民が助け合うことができるように日頃から地域のコミュニケーションづくりを心掛きましょう。
(例) 祭、清掃活動、体育祭などへの参加



ジュニア防災研修

災害時に地域防災の新たな担い手となってもらうため、「ジュニア防災研修」を実施。市内の中学生が参加しました。



ジュニア防災研修を受講する中学生

自主防災組織・自治会による取り組み

「共助」において重要な役割を担う自主防災組織・自治会を対象に実施する防災訓練や防災リーダー養成講座などに、地域で参加してもらうことで、自主防災組織の強化を図ることができます。



自主防災組織・自治会規模で防災訓練を実施



自主防災組織・自治会の防災リーダーを養成

災害時応援協定の締結状況

分野	内容	協定先
水	救援物資(飲料水)の提供	コカ・コーライーストジャパン(株)、関東フーズサービス(株)、(株)伊藤園、東京キリンビバレッジサービス(株)、FVイーストジャパン(株)
	井戸水(生活用水)の供給	横田酒造(株)
	給水復旧活動	行田市水道工事業(協組)
物資	食料等生活物資の供給	森乳業(株)、(株)アサヒコ、ほくさい農業(協組)、(株)カインズ、(株)マミー、(株)熊谷流通センター、(生協)コープみらい
	医薬品の供給	行田市薬剤師会
	機材の供給	(株)共成レンテム
輸送	物資の輸送	(社)埼玉県トラック協会行田支部
	ヘリコプター応援	埼玉県
情報	情報交換	国土交通省関東地方整備局
	緊急放送	行田ケーブルテレビ(株)
	情報配信	ヤフー(株)
相互協力	相互応援	市内郵便局
	埼玉県市町村間の災害時における相互応援	県内全市町村
	埼玉県市町村間の消防相互応援	県内全市町村
	消防・救急業務相互応援	加須市、熊谷市、羽生市、鴻巣市、埼玉県中央広域事務組合、館林地区消防組合、埼玉東部消防組合、埼玉県消防長会第3ブロック内の消防本部
防災拠点	災害時における相互応援	加須市、羽生市、三郷市、三重県桑名市、福島県白河市、群馬県桐生市、群馬県吾妻郡草津町
	避難場所及び防災施設の運営	埼玉県立さきたま史跡の博物館
	避難施設の提供	埼玉県立行田特別支援学校、埼玉県立総合教育センター、埼玉県立進修館高等学校、(福)ときわ会
	代替施設の使用	行田警察署
燃料	燃料の供給	小沢工業(株)、埼玉県石油業(協組)行田支部
	LPガスの優先供給	(社)埼玉県LPガス協会行田支部
仮設トイレ	仮設トイレ等の供給	行田市清掃協会
	電力復旧	東京電力パワーグリッド(株)熊谷支社
電力	電気設備等の復旧	埼玉県電気工事工業組合
	通信	特別公衆電話の設置
応急対策活動	応急対策業務	大野建設(株)、行田市土木防災協議会、関東建設興業(株)
	医療救護活動等	(社)行田市医師会、行田市接骨師会、行田市歯科医師会
	応急復旧活動	小川工業(株)、サイカン工業(株)、(有)鈴和建設、(有)伊藤建設、(株)漆原産業、大澤建設(株)、(有)協亜建設、(株)タナカ
	家屋被害認定調査	埼玉土地家屋調査士会
災害廃棄物	遺体の収容安置等	(一社)全日本冠婚葬祭互助協会、アルファクラブ武蔵野(株)、(株)ヨコカワ行田セレモニー、(有)尋商、(株)ダイリン、白蓮社のぐち、たぞえ葬祭、(有)山海物産、サンアイ(有)、NPO法人つばき
	災害廃棄物の一時保管・処理等	埼玉県、県内全市町村、県内一部事務組合
被災者支援	支援金の支給	埼玉県

「公助」について

1. 「公助」とは

災害発生時に市や消防署、警察や自衛隊などの公の機関による救出・救助活動、避難所開設、救援物資支給などの活動を行うことです。

2. 「公助」の取り組み

市では、災害発生時に備えて、「公助」のためのさまざまな対策を行っています。「公助」の取り組みの一部は、次のとおりです。

(1) 地域防災計画の見直し
地域防災計画とは、災害対策基本法に基づいて、市民の生命、財産を災害から守るための対策を目的とした計画で、その時々合った対策を講じるため、随時改正を行っています。

(2) 避難所の指定・公表
市民の安全確保のため、避難所をあらかじめ指定し、公表しています。指定避難所は地震ハザードマップや市ホームページに掲載していますので、参考にしてください。

(3) 防災備蓄倉庫の設置および備蓄食料の更新
防災備蓄倉庫を全ての避難所へ順次計画的に設置しています。また、期限切れに伴う備蓄食料などの入れ替えも随時行っています。

(4) 防災行政無線の更新
災害発生時などの緊急情報をいち早く地域へ伝達するために設置しています。これまでのアナログ方式の通信手段から雑音低減などのため、平成25年度から27年度にかけてデジタル方式へ更新しました。

備蓄食料と主な備蓄資機材

(平成28年7月1日現在)

●食料

備蓄品	数量
非常食(アルファ米、ビスケット、おかゆ、ようかん)	53,510食
保存水(500ミリリットル)	15,600本

●備蓄資機材

浄水器	テント
ヘルメット	ポリタンク
拡声器	トイレトペーパー
発動発電機	カセットコンロ
コードリール	仮設トイレ
投光機	リヤカー
救急箱	毛布
車椅子	肌着セット
担架	軍手
ブルーシート	水袋

(5) 災害時応援協定の締結
市で備蓄している食料や資機材は緊急的なものであるため、それを補う目的で、企業や自治体などと応援協定を締結して、



防災無線をデジタル方式に更新



更新された屈折はしこ付き消防自動車

(6) 消防車両の入れ替え
迅速な消防活動を行うため、また生活環境の多様化などに対応するため、順次計画的に消防車両の入替えを行っています。

食料や飲料水の提供、応急復旧の支援を受けられるように備えています。

三郷市と災害時応援協定を締結

7月4日、三郷市と災害時応援協定を締結しました。この協定は本市または三郷市において災害が発生した場合に、資機材・物資の提供、被災者の一時受け入れなどについて相互に応援協力することなどを目的としたものです。



協定を締結した工藤市長(左)と木津三郷市長(右)

(7) 共助の育成強化
自主防災組織の育成強化を図るため、防災資機材購入補助金の交付や防災訓練、自主防災組織リーダー養成講座などを開催しています。

(8) 出水対策の工事
豪雨時の出水対策のため、向町排水場において排水ポンプ3号機を増設しました。



向町排水場において排水ポンプ3号機を増設

災害に備えるために



去年の展示の様子

市役所ロビーで展示を行います
防災の日にあわせ、市役所ロビーで災害時の写真など防災展示を行っています。ぜひご覧ください。
▼展示期間 8月18日(木)～9月16日(金)

「自助」「共助」「公助」の重要性について紹介しましたが、中でも「自助」「共助」については防災対策をとっていない方は、この機会に対策に取り組んでください。災害はいつどこで発生するかわかりません。万全な対策が自分の命、そして大切な家族を守ることに必ずつながります。

「自助」「共助」についての相談などは防災安全課までお問い合わせください。

▼問い合わせ 同課防災担当 (内線282)

●自主財源の確保

- 市財政の根幹をなす市税などの収入を確保するため、納税コールセンターやコンビニ収納を活用し、収納率の向上に努めました。(平成27年度市税収納率：96.28%、前年度比1.18%増)
- ふるさと納税の拡大を図るため、寄附者への返礼品として本市の特産品などの提供および専門ポータルサイトの活用を行い、本市へ寄附しやすい環境を整備しました。(ふるさと納税寄附件数：174件 金額：253万円)



ふるさと納税返礼品

●市有財産等の売却、貸付の促進

- 遊休市有地や不用道水路敷の売り払いを実施し、維持管理費の削減と財源の確保を図りました。(売却面積：3,359.85㎡ 金額：約1億259万円)
- 行田エコタウン創出の一環として、太陽光発電を行う事業者に遊休地や公共施設の屋根スペースを貸し出すことにより、施設使用料の確保を図りました。(使用料収入：約647万円)

組織力の向上～組織人材の改革～

行政課題に対しスピード感をもって解決が図れる効率的な組織体制を確立するとともに、課題に向かって創意工夫、チャレンジのできる職員の育成を図りました。

●効率的な組織体制の推進

- 新たな行政需要や重要課題に適切に対応するとともに、効率的かつ効果的に事業を推進するため、新たな室や幹の設置、課の統合などに向けた検討を行い、組織体制の見直しを図りました。

●職員の人材育成

- 民間の経営者の方を講師に迎え、顧客満足度(CS)の向上に向けた研修を実施し、民間企業の取り組みを学ぶことにより、接遇に対する職員の意識とスキルの向上を図りました。

地域力の向上～官民協働の推進～

開かれた市政運営を推進するとともに、市民、地域活動団体、事業者などの公共サービスの新たな担い手と行政の連携による協働のまちづくりを推進しました。

●協働連携による事業の推進

- 市民やNPOなど地域で活動する団体が行う市民公益活動を支援し、協働のまちづくりを推進するための拠点として、コミュニティセンターみずしろ内に「行田市民活動サポートセンター」を設置しました。
- 市が作成した避難行動要支援者名簿を地域支援者に提供し、地域で行う見守り活動や支えあいマップの更新に活用することで、見守り体制の充実を図りました。

- 子育て家庭に寄り添ったきめ細かな支援を行うため、NPO法人と連携・協働して、家庭訪問型の子育て相談事業を開始するとともに、「こそだて応援専用ダイヤル」をきっぷプラザあおい内に設置しました。



市民活動サポートセンターでの相談業務の様子

市民満足度の向上～市民本位のまちづくりの推進～

多様化する市民ニーズを把握し、市民目線に立ったサービスを提供するとともに、市民一人一人が安心・安全を実感できるまちづくりを推進しました。

●市民・窓口サービスの向上

- 上下水道使用料の納入について、コンビニ収納を導入し、納入者の利便性の向上を図りました。(コンビニでの納入件数：5,518件 納入額：約3,202万円)

●市民の安心・安全の確保

- 埼玉県地震被害想定調査の結果に基づき、地震被害の想定を見直すとともに、過去の災害を教訓に多種多様な災害への対応を可能とするため、「行田市地域防災計画」を改訂しました。

市では、簡素で効率的な行政運営を推進するため、今後とも行政改革プログラムに位置付けた取り組みを着実に進めるとともに、改革により生み出された財源により、多様化する市民ニーズや人口減少対策など新たな課題に対応した施策を展開していきます。

なお、行政改革プログラムや平成27年度の行政改革の取り組み状況の詳細については、市ホームページでご覧になれます。

▶問い合わせ 改革推進室行政改革担当(内線328)

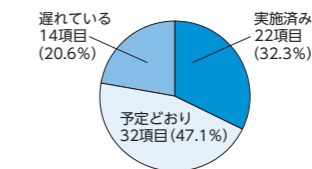
行政改革推進中！ 平成27年度 行政改革の取り組み

市では、少子高齢化や人口減少など、社会情勢の変化に対応した行政運営を確立し、将来にわたって安定した行政サービスを提供するため、平成26年度に策定した「行田市行政改革指針」および「行田市行政改革プログラム」に基づき、全庁を挙げて改革の実現に向けて取り組んでいます。ここでは、プログラムに基づく平成27年度の取り組み状況についてお知らせします。

平成27年度の取り組みの進捗状況と財政効果額

行政改革プログラムに挙げた68項目について、平成27年度の取り組みの進捗状況とその財政効果額は次のとおりです。進捗状況は「実施済み」、「予定どおり」を合計すると79.4%となり、おおむね順調に推移しています。

○取り組みの進捗状況 ○財政効果額



歳入効果額	約4億1,000万円
歳出効果額	約9,000万円
効果額合計	約5億円

行政力の向上～行政運営の改革～

限られた財源の中で、効率的で効果的な行政運営を行うため、事務事業の点検・見直しを行うとともに、より良い市民サービスを提供するため人口減少対策などの重点施策の執行に当たりました。

●事務事業の改善

- 公共施設が使用する電力を料金が比較的安価な特定規模電気事業者(PPS)から調達し、光熱費の削減を図りました。(光熱費削減額：約2,257万円)
- 公共工事における整備手法や工事資材の見直しにより、工事施工費を削減しました。(工事費削減額：約844万円)
- 本市の公共施設等を取り巻く現状や将来にわたる見通しなどを把握し、長期的な視点を持って総合的かつ計画的な公共施設等の管理を行うために、「行田市公共施設等総合管理計画」を策定しました。

- ともに、「三世同居・近居奨励金」を新設するなど、制度の見直しを行いました。(平成27年度：125世帯、428人の定住人口の増加、定住による市税増収額：約2,055万円)
- 人口減少に歯止めをかけ、将来にわたって活力ある地域社会の実現に向けて、行田創生に資する施策を計画的かつ総合的に実施するため、「行田市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン」および「行田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。
- 未来を担う子供たち一人一人に対し、きめ細かな教育を実践するため、小・中学校全学年において35人以下学級(※)とする少人数学級編制を実施しました。



※小学1・2年生は30人以下学級と35人以下学級を選択可能とし、35人以下学級を選択した場合は、教育指導員を1人配置します。

●重点施策の推進

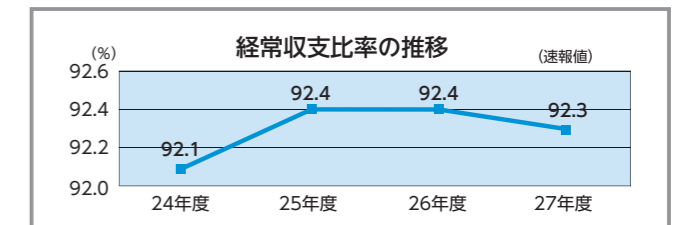
- 「子育て世帯定住促進奨励金」を交付することにより、子育て世帯の住宅取得を奨励し本市への定住促進を図りました。また、奨励金制度を3年間延長すると

財政力の向上～財政運営の改革～

安定的な財政運営の確立のため、予算配分の適正化を行うとともに、新たな自主財源の確保を図りました。

●健全な財政運営の推進

- 剰余金の状況を勘案し、予定していた市債発行額の一部を借り入れないことにより、新規市債の発行を抑制しました。(市債抑制額：約3,820万円)
- 予算編成時に需用費(消耗品費、光熱水費など)などの経常的な経費の見直しを行いました。(削減額：約2,547万円)
- 市税などの自主財源の確保や経常的な事業の見直しを行うことにより、近年上昇傾向にあった経常収支比率(※)の抑制を図りました。



※経常収支比率とは、経常的に支出される経費(人件費、扶助費および公債費など)に一般財源(市税や地方交付税など)が、どの程度費やされているかを示す指標です。この値が高いと財政構造が硬直化しているといわれています。

住民票の一部の写しの閲覧者を公表します

平成27年度に住民票の一部の写しの閲覧を許可した者を公表します。

- ・住民基本台帳法第11条第1項によるもの・・・0件
- ・住民基本台帳法第11条の2第1項によるもの・・・20件

申請者(委託者)	閲覧事項の利用目的	閲覧年月日	請求に関する住民の範囲
(株)日本リサーチセンター調査部部長 中村美生 (NHK放送文化研究所世論調査部)	6月全国個人視聴率調査	平成27年4月15日	大字小敷田、大字中里
一般社団法人中央調査社会長 西澤豊 (NHK放送文化研究所世論調査部)	2015年6月全国放送サービス接触動向調査	平成27年4月22日	長野2丁目
(株)インテリサーチ代表取締役社長 井上孝志 (国土交通省観光庁観光戦略課調査室)	平成27年度旅行・観光消費動向調査	平成27年5月21日	大字関根、大字真名板
(株)日本リサーチセンター調査部部長 中村美生 (日本銀行 情報サービス局)	生活意識に関するアンケート調査	平成27年5月29日	持田3～4丁目
(株)日本リサーチセンター調査部部長 中村美生 (公益財団法人 笹川スポーツ財団)	4～9歳・10代のスポーツライフに関する調査	平成27年6月3日	佐間1～2丁目
(株)サーベイリサーチセンター代表取締役 戸祭浩 (埼玉県県民生活部広聴広報課)	平成27年度埼玉県政世論調査	平成27年6月11日	桜町3丁目、大字小見
(株)日本リサーチセンター調査部部長 中村美生 (公益財団法人 笹川スポーツ財団)	4～9歳・10代のスポーツライフに関する調査	平成27年6月23日	佐間1～2丁目
(株)サーベイリサーチセンター代表取締役 戸祭浩 (埼玉県福祉部少子政策課) (株)三菱総合研究所人間・生活研究本部)	少子化対策に関する県民意識調査	平成27年7月3日	城南、押上町
(株)タイム・エージェント代表取締役 渡部啓之 (埼玉県警察本部警務部警務課)	県民意識調査	平成27年7月10日	天満、谷郷2丁目、大字酒巻
一般社団法人新情報センター事務局長 平谷伸次 (内閣府大臣官房政府広報室)	少年非行に関する世論調査(附帯調査：時事問題)	平成27年7月8日	矢場1丁目
一般社団法人新情報センター事務局長 平谷伸次 (国立研究開発法人 国立環境研究所)	ライフスタイルのあり方に関する世論調査	平成27年8月7日	大字南河原
(株)タイム・エージェント代表取締役 渡部啓之 (埼玉県県民生活部男女共同参画課)	男女共同参画に関する意識・実態調査	平成27年8月25日	棚田町1丁目
一般社団法人中央調査社会長 西澤豊 (NHK放送文化研究所世論調査部)	職業意識に関する国際比較調査(仕事と生活についての国際比較調査)	平成27年8月27日	大字持田
(株)環境・グリーンエンジニア埼玉事務所 土屋義治 (埼玉県公営企業)	お墓に関するアンケート調査	平成27年9月11日	大字持田
一般社団法人新情報センター事務局長 平谷伸次 (内閣府子ども・子育て本部)	少子化社会に関する国際意識調査	平成27年9月24日	向町
一般社団法人新情報センター事務局長 平谷伸次 (消費者庁)	平成27年度消費者意識基本調査	平成27年10月13日	藤原町2丁目
一般社団法人新情報センター事務局長 平谷伸次 (NHK放送文化研究所世論調査部)	防災とエネルギーに関する世論調査・2015	平成27年11月4日	中央
一般社団法人新情報センター事務局長 平谷伸次 (公益財団法人 日工組社会安全財団)	安全・安心な社会づくりのためのアンケート調査	平成27年12月2日	大字若小玉
(株)ビデオリサーチ代表取締役社長 秋山創一 (日本たばこ産業(株)たばこ事業本部)	2016年全国たばこ喫煙者率調査	平成28年1月13日	大字荒木
一般社団法人新情報センター事務局長 平谷伸次 (国立大学法人岐阜大学)	青少年の喫煙、飲酒などの生活習慣に関する調査	平成28年2月10日	大字荒木

▶問い合わせ 市民課市民担当(内線242)

差別のない明るい人権尊重社会を目指して 8月は「差別を許さない市民運動推進強調月間」です

市民一人一人が人権問題を正しく理解し、「差別を許さない」という意識を高めるとともに、人権に対する配慮が行動に表われるような人権感覚を身に付けてもらうため、市では次の人権啓発、相談事業などを実施しています。

人権・同和問題地区別研修会の開催

全市民を対象に、差別の根本的解決に向けた研修会を行っています。この研修会は、人権・同和問題についての理解、さらには問題認識の再確認をする場として実施するものです。また、人権を尊重し、痛みの分かる人権の推進者を育てることも考え、継続して開催しています。

開催に当たっては、市内各地区の人権教育推進協議会、公民館、自治会などさまざまな団体の協力をいただいております。なお、各地域の研修期日などは、各地域公民館および自治会などに問い合わせください。

多くの皆さんに研修の主旨を理解してもらい、積極的に人権・同和問題地区別研修会へご参加くださいますようお願いいたします。

人権を守るために

いじめや虐待・差別・プライバシーの侵害など日常生活

でお困りの方のために、人権擁護委員による相談窓口を開設しています。一人で悩まずに、気軽にご相談ください(相談日時・会場は人権推進課にお問い合わせください)。その他、人権リーフレットを配布したり、市ホームページを活用したりするなど、憲法で保障された全ての人の人権が守られるよう、あらゆる機会を通じて啓発活動を行っています。



- ・人権ダイヤル ☎0570-003-110
- ・子どもの人権110番 ☎0120-007-110
- ※いずれも月～金曜日午前8時30分～午後5時15分(祝日を除く)

▶問い合わせ 人権推進課人権同和対策担当(内線221)

都市計画変更案の縦覧を行います

行田都市計画の変更にあたり、都市計画法第17条に基づき、変更案を広くお知らせし、皆さんの意見をいただくために、変更案の縦覧を行います。

▶縦覧期間 8月30日(火)～9月13日(火)午前8時30分～午後5時15分(土・日曜日を除く)

▶縦覧場所 都市計画課、県都市計画課、県行田県土整備事務所 ※変更案は市ホームページまたは県都市計画課ホームページでもご覧になれます。

▶縦覧内容 「行田都市計画都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」および「行田都市計画区域区分」の変更案(埼玉県決定)

変更案に意見がある方は、意見書を提出することができます

▶提出できる方 市内に住所を有する方および利害関係を有する方

▶意見提出方法 持参、郵送、埼玉県電子申請届出サービスのいずれかの方法で9月13日午後5時15分(必着)までに提出してください。【持参・郵送】〒361-0052 行田市本丸2-20 行田市都市計画課、〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1 埼玉県都市計画課、〒361-0023 行田市長野943 埼玉県行田県土整備事務所 ※届出サービスの詳細は、県都市計画課ホームページに記載しています。

▶問い合わせ 都市計画課計画担当(内線5605)または県都市計画課 ☎048-830-5341

行財政改革審議官を委嘱しました

市民の視点からの行財政改革を目的とし、業務改善の方策や事務事業のあり方について意見や提言をいただくために設置している「行財政改革審議官」を、中川由美子氏(門井町)と安住清美氏(藤原町)に委嘱しました。

お二人には市民サービスのさらなる向上を図るための調査・研究にご活躍いただきます。

▶問い合わせ 改革推進室行政改革担当(内線328)

ご参加ください「市政懇談会」

市民の皆さんの声を聴き、市政について意見交換を行う「市政懇談会」を開催します。次の地区を対象に懇談会を開催しますので、ぜひご参加ください。

▶開催日時・場所

【長野地区】8月23日(火)午後7時～8時30分・長野公民館

▶対象 当該地区に住んでいる方

▶その他 申し込みは不要です。直接会場にお越しください。

▶問い合わせ 広報広聴課広報広聴担当(内線318)

はつらつ教室に参加してみませんか

今は元気だから介護予防なんて必要ないと思いませんか。生き生きと楽しく暮らしていけるよう、元気なときから予防しましょう。なお、はつらつ教室は来年1月まで各地域公民館などで開催しています。

手軽に目指せ！健口長寿

口をきれいに保つことで病気を防ぎ、健康長寿を目指しましょう。

日 時	場 所
9月6日(火)午前10時30分	須加公民館

机上でラク楽♪カーレット

カーレットとは、氷上のカーリングを室内で机の高さでできるようにアレンジしたものです。体と脳を楽しく動かしましょう。

日 時	場 所
8月31日(木)午前10時	荒木公民館
9月7日(水)午前10時	太田公民館

知れば健康！バランス献立

ちょっとした食事の工夫を覚えて、病気や老化に負けない元気な体をつくりましょう。

日 時	場 所
9月9日(金)午前10時	下忍公民館
9月14日(水)午前10時	長野公民館

今から始める！脳活講座

脳はたくさん使うと活性化されます。楽しみながら認知症を予防しましょう。

日 時	場 所
9月1日(木)午後2時	北河原公民館
9月13日(火)午前10時	星河公民館

転ばナイスな筋力アップ！

転倒を予防するための筋肉を付け、バランス感覚を養いましょう。

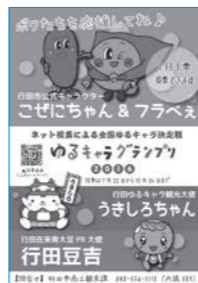
日 時	場 所
9月1日(木)午前10時	桜ヶ丘公民館

▶対象 市内在住の65歳以上の方

▶問い合わせ 高齢者福祉課地域包括ケア担当(内線278)

「ゆるキャラ®グランプリ2016」に出場する行田のキャラクターに投票を

インターネット投票により全国から集結したゆるキャラの順位を決める、ゆるキャラの祭典「ゆるキャラ®グランプリ2016」(ゆるキャラ®グランプリ実行委員会主催)に本市から「こぜにちゃん&フラベス」「うきしろちゃん」「行田豆吉」がエントリーしています。投票は1日1回です。皆さんの清き一票をよろしくお願ひします。



▶投票期限 10月24日(月)午後6時

▶投票方法 ゆるキャラグランプリ2016オフィシャルウェブサイト(<http://www.yurugp.jp/vote/>)から投票してください。

▶問い合わせ 商工観光課観光担当(内線389)

発達障害者就労支援センター(ジョブセンター)をご利用ください

県では、発達障害に特化し、就労相談から職業能力評価、就労訓練、就職活動支援、職場定着支援までをワンストップで提供する「発達障害者就労支援センター(ジョブセンター)」を運営しています。

▶対象 医師の診断や障害者手帳の有無にかかわらず、発達障害の特性を持ち、その自覚がある方で企業などへの一般就労(障害者雇用枠での就労を含む)を希望している方

▶場 所

- ・ジョブセンター熊谷(熊谷市桜木町1-137サンライズ桜木・堀口第二ビル4階・5階)
- ・ジョブセンター川口(川口市本町4-1-8川口センタービル4階)
- ・ジョブセンター草加(草加市氷川町2101-1シーバイオビル3階)
- ・ジョブセンター川越(川越市脇田本町13-5川越第一生命ビル5階)

▶その他 就労移行支援事業としての就労訓練を受ける際には、医師の診断および市町村による障害福祉サービスの受給決定が必要です。

▶問い合わせ ジョブセンター熊谷 ☎501-8917、ジョブセンター川口 ☎048-227-3400、ジョブセンター草加 ☎048-929-7600、ジョブセンター川越 ☎049-249-8772

優良運転者を表彰します

行田警察署ならびに行田交通安全協会では、優良運転者の表彰を行います。これは、行田交通安全協会会員が長期にわたり安全運転に努め、交通事故防止に尽力した成果に対し、自主申告制度により表彰するものです。無事故・無違反が証明された場合に表彰が受けられます。

▶受付期間 9月1日(木)～30日(金)午前8時30分～正午、午後1時～5時(土・日曜日、祝日を除く)

▶表彰基準

- ①運転経験5年以上を有し、常に安全運転を心掛け、他の運転者の模範と認められる方
- ②過去5年間、10年間、15年間、20年間、25年間、30年間、35年間、40年間、45年間に分けて無事故、無違反の運転者

▶資格要件

- ①行田交通安全協会に入会している方
- ②平成23年10月以降、優良運転者として行田警察署・行田交通安全協会の表彰を受けていない方

▶申請方法 同協会事務局にある申請用紙および無事故・無違反証明交付申請書に必要事項を記入の上、運転免許証、認め印、同協会会員証、無事故・無違反証明書交付手数料630円を同協会事務局へ持参してください。

▶表彰 受賞者には後日表彰式の期日を通知します。※表彰式は10月下旬を予定

▶申請・問い合わせ 同協会事務局(行田警察署内)

☎555-1112

勤労者住宅資金をご利用ください

市内に居住するために土地や建物を購入する勤労者の方に対し、必要な資金の貸し付けを行っています。

▶貸付内容

	有担保	無担保
貸付金額	1,000万円以下	300万円以下
貸付利率	変動 2.115パーセント	固定 1.20パーセント
貸付期間	25年以内(300万円以下の融資は15年以内)	10年以内
保証	埼玉県労働者信用基金協会の保証、または弁済能力のある連帯保証人1人以上	埼玉県労働者信用基金協会の保証

▶対象 次の全てを満たしている方

- ・市内在住、またはこれから市内に居住しようとする勤労者の方
- ・同一事業所に2年以上勤務している方
- ・20歳以上51歳未満の方
- ・世帯の月収が返済月額の5倍以上ある方で、返済しながら生活できる方
- ・市税の滞納がない方

▶問い合わせ 商工観光課産業振興担当(内線383)または中央労働金庫熊谷支店羽生出張所 ☎561-8011

まちにぎ(まち並み・にぎわい)ワークショップを開催します

市では平成26年3月、行田らしい個性的で豊かなまちづくりの実現に向け、「行田らしいまち並みづくりとにぎわい創出基本計画」を策定しました。そこで、計画のモデル地区である秩父鉄道行田市駅周辺の歴史的建築物が集積するエリアの「まち並み」と「にぎわい」について、自由に考え、意見を出し合う場として、昨年度に引き続きワークショップを開催します。

▶日 時

【第1回】8月22日(月)

【第2回】9月26日(月)

【第3回】10月17日(月)

【第4回】11月21日(月)

※午後7時～8時30分(第1回のみ午後8時45分まで)

【報告会】平成29年2月を予定

※決定後、市ホームページでお知らせします

▶場 所 商工センター4階403会議室

▶そ の 他 申し込み不要

▶問い合わせ 都市計画課計画担当(内線5605)

「行田まちなか憩いの広場」の出店者を募集します

市では、多種多様な店舗が商工センター前のオープンスペースに出店し、まちなかを訪れた方に飲食や買い物などを楽しんでいただくことを目的として「行田まちなか憩いの広場」への出店者を募集します。ぜひご応募ください。

▶出店期間 9月1日(木)～平成29年2月28日(火)

▶出店料 無料

▶申し込み 商工観光課で配布している出店申込書(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入の上、8月24日(水)までに直接同課へ提出してください。

▶問い合わせ 同課産業振興担当(内線383)



内職を提供する事業所を募集しています

市では、内職を希望する方に市ホームページや商工観光課窓口で事業所の紹介をしています。また、内職を提供する事業所の募集も随時行っています。事業所の登録について、詳しくは担当まで問い合わせください。

▶問い合わせ 商工観光課産業振興担当(内線383)

平成29・30年度建設工事請負等競争入札参加資格審査申請を受け付けます

市が発注する建設工事、設計・調査・測量、土木施設維持管理業務の入札参加資格審査における申請を県および県内64自治体と共同で受け付けます。

なお、前回申請時と提出書類が異なるものがありますので、手引きなどをよく確認の上、申請してください。

▶申込方法

【新規申請】9月9日(金)～10月7日(金)に郵送

【更新申請】10月11日(火)～11月11日(金)(建設工事のみ)

の場合は11月25日(金)まで)に埼玉県電子入札共同システムによる電子申請を行い、関係書類を郵送

▶郵送先 埼玉県入札審査課(〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1) ※持参不可

▶入札参加資格有効期間 平成29年4月1日～平成31年3月31日

▶その他 詳細は市ホームページまたは県ホームページをご覧ください。

▶問い合わせ 契約検査課契約担当(内線213・214)

身体測定&からだバランス体験講座 ～フィットネスクラブ連携トライアル事業～

フィットネスクラブの協力により開催される「身体測定&からだバランス体験講座」です。体組成計を使って体力年齢などを測定したり、健康づくりや体力づくりのためのポイントを教わったりすることができます。

フィットネスクラブ一覧

施設名	スポーツフィールド行田	コナミスポーツクラブ行田
所在地	緑町8-8	持田1-4-56
電話	☎553-1666	☎555-3541
日時	<全3日間> 1日目は次の①～④の中から希望する日を選択 2日目および3日目は同月中の希望する日に参加できます ①9月1日(休) 午後1時30分～2時20分 ②9月3日(出) 午後7時～7時50分 ③9月4日(日) 午後1時30分～2時20分 ④9月7日(休) 午前10時10分～11時	次の①～③の中から希望する講座を選択 講座①：9月27日(火) 午前11時～午後1時 講座②：9月29日(休) 午後1時15分～2時30分 講座③：9月30日(金) 午前11時15分～午後1時
講座内容	1日目：からだ測定、施設利用 2日目および3日目：軽運動、筋力アップ、ヨガ、プールなど	講座①「ステップアップ・ロコモフィット」(シニア向け) ・下半身筋力やバランストレーニング 講座②「ボディバランス30」 ・筋力、柔軟性、バランスの向上 講座③「ステップアップ・ロコモコア」 ・下半身筋力と体幹トレーニング
定員	20人(先着順)※①～④各5人まで	15人(先着順)※各講座5人まで
申し込み	8月18日(休)午前10時から直接または電話で当該施設	8月15日(月)午前10時から直接または電話で当該施設

- ▶対象 市内在住の20歳以上の方で、医師らから運動制限を受けていない方
- ▶参加費 無料
- ▶その他 一施設につき一度のみの利用となります。講座内容は、参加者や施設などの状況により変更の場合あり。
- ▶問い合わせ 当該施設または保健センター ☎553-0053

アクアフィットネス教室

体への負担が少ない水中でのウォーキングや簡単な体操などを実施します。気軽にご参加ください。



- ▶日時 8月24日～9月21日の毎週水曜日(全5回)午後3時15分開始※午後3時から受け付け
- ▶場所 市民プール
- ▶対象 65歳以上で、医師から運動の制限を受けていない方
- ▶定員 20人(先着順)
- ▶申し込み・問い合わせ 8月17日(休)までに直接高齢者福祉課地域包括ケア担当(内線278)

幼稚園に遊びにきませんか

市内の私立幼稚園では、子育て中の親子が気軽に遊べるよう、園庭などの施設を開放しています。また、お母さん・お父さんの交流を図る場を提供したり、子育て相談を行ったりしていますので、お気軽にご利用ください。

開放日や相談日、対象年齢などは、各幼稚園で異なりますので、事前に各園へ問い合わせください。

- ▶実施内容 園庭解放、未就園児の保育事業、子育て相談など
- ▶問い合わせ

園名	所在地	電話番号
老本幼稚園	旭町16-38	553-2771
行田幼稚園	富士見町2-27-5	554-5169
富士見ヶ丘幼稚園	駒形1-9-7	556-7494
ホザナ幼稚園	本丸11-20	555-2301
まつたけ幼稚園	門井町2-19-9	554-7348
南河原幼稚園	南河原777-2	557-0234
やごう幼稚園	谷郷2-5-1	554-5752
やなぎ幼稚園	渡柳563-3	559-1001

臨時福祉給付金の申請をお忘れなく

消費税率の引き上げによる低所得者の経済的負担を緩和するために支給される「臨時福祉給付金」および賃金引上げの恩恵が及びにくい障害・遺族基礎年金受給者を支援するために支給される「年金生活者等支援臨時福祉給付金(障害・遺族基礎年金受給者向け)」の申請を受け付けます。8月上旬に、支給対象と思われる方に申請に関する書類を郵送しますので、該当する方は忘れずに申請してください。

- ▶受付期間 8月8日(月)～平成29年1月31日(火)
- ▶受付時間 【月～金曜日(祝日を除く)】午前8時30分～午後5時15分
【日曜日】午前8時30分～正午
- ▶申請先 福祉課
- ▶対象 (1)臨時福祉給付金
平成28年1月1日現在、本市の住民基本台帳に登録されており、平成28年度の市民税(均等割)が課税されない方
※ただし次の方は、対象になりません。
・市民税が課税される方の扶養親族など
・生活保護を受けている方
(2)年金生活者等支援臨時福祉給付金(障害・遺族基礎年金受給者向け)
(1)の臨時福祉給付金支給対象者のうち、平成28年5月分の障害基礎年金または遺族基礎年金を受給している方

※ただし次の方は、対象になりません。
・年金生活者等支援臨時福祉給付金(高齢者向け)を受給した方

- ▶支給額 (1)臨時福祉給付金
支給対象者1人につき3,000円
(2)年金生活者等支援臨時福祉給付金(障害・遺族基礎年金受給者向け)
支給対象者1人につき30,000円
- ▶その他
・受付期間以外の申請はできません。
・支給には要件があるため、申請しても対象とならない場合があります。
・平成28年1月1日現在、本市に住民登録をしていない方は申請できません。1月1日に住んでいた市区町村に問い合わせください。

給付金を装った詐欺にご注意ください

臨時福祉給付金および年金生活者等支援臨時福祉給付金を悪用した振り込め詐欺や個人情報の詐取にご注意ください。市役所や厚生労働省の職員などをかたった不審な電話がかかってきたり、郵便が届いたりしたら市役所や行田警察署、警察相談専用電話「#9110」へ連絡してください。

- ▶問い合わせ 【給付金制度について】厚生労働省専用ダイヤル ☎0570-037-192、【申請方法について】同課臨時福祉給付金担当(内線458)

学童保育室に勤務する 放課後児童支援員を募集します

- ▶勤務開始 11月1日(火)※6カ月ごとに更新あり
- ▶勤務時間 【学校授業日】月～金曜日の午前11時45分～午後7時
【学校休業日】午前7時30分～午後7時のうちシフト制による
※月に1日程度、土曜日勤務あり
※休日は、日曜日、祝日、年末年始、夏期休暇
- ▶内容 市内学童保育室における児童の保育業務
- ▶募集要件 保育士、教諭(幼稚園・小学校・中学校)などの免許をお持ちで59歳までの方
- ▶募集人数 2人
- ▶月給 143,000円(賞与あり・年2回、3カ月)
- ▶申し込み 事前に電話連絡の上で、9月9日(金)までに行田市社会福祉協議会へ履歴書(写真貼付)を持参してください。
- ▶問い合わせ 同協議会地域福祉担当 ☎557-5400

消防協力者に感謝状を贈呈



杉山消防長(右)から感謝状を贈られた大島稜太さん(左)

7月8日に消防本部で消防協力者の表彰が行われ、大島稜太さんに杉山消防長から感謝状が贈られました。

大島さんは、6月18日午後9時30分頃、用水路内に転落し自力で脱出できない女性を発見。119番通報するとともに女性を迅速に救出し、救急隊に引き継ぎました。

- ▶問い合わせ 消防本部総務課 ☎550-2119

河川の水位や雨量などの情報は「埼玉県版 川の防災情報」で

県では6月からホームページ上で「埼玉県版 川の防災情報」の提供を始めました。ここでは、県内を流れる河川の水位・雨量などの情報や、河川監視カメラの画像情報をリアルタイムで確認することができます。カメラ画像は、現在、県東部地区の5カ所が先行公開されていて、今年度中に県内20カ所の全画像が公開される予定です。

また、ユーザー登録をした方に、県内河川の氾濫注意水位情報や土砂災害警戒情報などの危険情報をメールでお知らせします。なお、情報は無料ですが、通信料は個人負担となります。

右記の二次元コードを読み込むと、登録用アドレスが表示されます。



- ▶**配信情報** 緊急のお知らせ、河川水位情報、土砂災害警戒情報、天気予報
- ▶**問い合わせ** 県河川砂防課 ☎048-830-5137

郷土博物館休館のお知らせ

9月5日(月)～9日(金)は館内の消毒のため、休館となります。

▶**問い合わせ** 郷土博物館 ☎554-5911

今月の納税

- 市県民税 2期
- 国民健康保険税 2期
- 介護保険料 2期
- 後期高齢者医療保険料 2期

納期限 8月31日(水)

市税の納付には、「安心！確実！便利！」な口座振替をご利用ください。

各種相談 (8月15日～9月14日)

相談	場所	期日	時間	問い合わせ
法律(予約制)	産業文化会館 2階会議室	8月23日(火)、9月8日(木) ※予約はその月の1日から(土・日曜日、祝日の場合は翌日)	午前9時20分～正午	
行政	産業文化会館 2階会議室	8月15日(月)、9月5日(月)	午後1時30分～3時30分	地域づくり支援課 (内線252)
消費生活 多重債務	市役所	毎週月～金曜日(祝日を除く)	午前9時30分～午後3時30分	
結婚相談	VIVAぎょうだ	9月4日(日)	午前10時～正午	NPO法人行田結婚支援センター ☎090-2416-9692
相続、遺言、離婚、日常生活の困り事	VIVAぎょうだ	9月14日(水)※予約制	午後1時～5時 (受け付けは午後4時まで)	埼玉県行政書士会埼玉支部 ☎554-2702
夫婦関係・DVなど(予約制)	VIVAぎょうだ	毎週木・土曜日 ※各土曜日は市内在住の方を対象に電話相談も受け付けます。	午後1時～4時 (電話相談は午後1時～2時)	VIVAぎょうだ ☎556-9301
内職	市役所	毎週月～金曜日(祝日を除く)	午前9時～午後5時	商工観光課 (内線383)
人権	南河原隣保館	9月14日(水)	午後1時30分～3時30分	人権推進課 (内線221)
税務(予約制)	関東信越税理士会行田支部 (市役所前)	毎週水曜日(祝日を除く) ※予約受け付けは毎週月・水・金曜日(祝日を除く)の午前10時30分～午後3時30分	午後1時～4時	関東信越税理士会行田支部 ☎554-1411
水道料金の休日納付	水道庁舎(前谷)	9月4日(日)	午前8時30分～正午	水道課 ☎553-0131
水道料金の夜間納付	水道庁舎(前谷)	8月16日(火)・23日(火)・30日(火)、9月6日(火)・13日(火)	午後5時15分～7時	

緑のカーテンコンテストを開催します

地球温暖化対策の一環として、家庭や事業所での緑のカーテンの普及を図るため、「行田市緑のカーテンコンテスト」を開催します。

- ▶**応募期間** 9月1日(休)～30日(金)(持参の場合は、土・日曜日、祝日を除く)
- ▶**応募資格** 市内の住宅、事業所などにツル性植物による緑のカーテンを平成28年4月以降に設置している方
- ▶**応募方法** 環境課で配布している応募用紙(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入し、写真を添付の上、持参または郵送してください。【持参・郵送】〒361-0031 行田市緑町13-12 行田市環境課
- ▶**審査方法** 応募用紙および写真を基に、カーテンの生育状況、効果、創意工夫などについて、総合的に審査をします。
- ▶**表彰** 【家庭の部】優秀賞5点(賞状および記念品) 【団体の部】優秀賞3点(賞状および記念品)
- ▶**発表** 結果は郵送でお知らせします。
- ▶**その他**
 - ・緑のカーテンの設置および応募に関する費用は応募者の負担となります。
 - ・応募書類の返却は原則として行いません。
 - ・他の類似したコンテストなどに重複して応募できます。
 - ・応募者の個人情報、適正に管理します。
 - ・入賞者は市ホームページに掲載し、取り組み内容を紹介します。そのため、写真データを提供していただく場合があります。

▶**問い合わせ** 同課環境政策担当 ☎556-9530

下水道事業受益者負担金をお支払いの方へ

第1期納期限 8月29日(月)

受益者負担金は、下水道供用開始となった時点で、使用の有無を問わず土地の面積に応じて賦課されます。この負担金の納付には便利な口座振替をご利用ください。また、期限内の納付が困難な場合は、納付相談をご利用ください。

なお、負担金賦課区域内の土地で売買・相続などにより受益者の変更があった方は、下水道課までご連絡ください。

▶**問い合わせ** 同課業務担当 ☎564-0303(前谷1-1・水道庁舎内)

荒川図画コンクール作品募集

河川美化、愛護の意識や河川への意識を啓発することを目的に荒川の風景画を募集します。入賞者には応募していただいた絵をスタンドにして贈呈しますので、ぜひご応募ください。

- ▶**応募期限** 9月16日(金)
- ▶**題材** 荒川流域の川やダム風景
- ▶**対象** 小学生
- ▶**申し込み** 荒川上流河川事務所ホームページ(http://www.ktr.ml.it.go.jp/arajo/arajo_index031.html)からダウンロードした応募用紙に必要事項を記入し、画用紙の裏面に貼り付けてご応募ください。
- ▶**問い合わせ** 荒川図画コンクール実行委員会事務局(荒川上流河川事務所計画課内) ☎049-241-0380

農薬の適正使用にご協力ください

- 農薬を使用する際は次の点に注意し、適正に使用しましょう。
- ・ラベルや袋に表示された使用方法や注意事項を厳守し、他の作物への飛散に十分注意してください。
 - ・散布量は最低限にするようにし、できるだけ^{せんでい}剪定や捕殺など、農薬以外の防除方法を検討しましょう。
 - ・やむを得ず農薬を散布するときは、事前に周辺住民や施設利用者らに周知するとともに風向きなどに十分注意し、事故防止に努めてください。
 - ・誤飲などの事故を防止するため、小分けは絶対に行わず、鍵をかけて安全に保管管理してください。使用するときは、飲食物の容器(ペットボトルなど)を容器として用いないでください。
 - ・農薬を廃棄するときは、専門業者に処理を委託するなど、各自責任を持って処分してください。
- ▶**問い合わせ** 県業務課薬物対策担当 ☎048-830-3633、県農産物安全課農薬・植物防疫担当 ☎048-830-4053、農政課農政担当(内線388)

▼**問い合わせ** FAX 553-0792

さしあげます

▷ベビーカー ▷ベビーベッド ▷布団圧縮機 ▷地デジアンテナ ▷タンス ▷三面鏡 ▷果実用貯蔵瓶 ▷電気ストーブ

ゆずってください

▷椅子 ▷シュレッダー ▷液晶テレビ ▷石油ストーブ ▷ラジカセ ▷自転車用子ども椅子 ▷大人用自転車 ▷チャイルドシート ▷ウオーキングマシン ▷大人用二段ベッド ▷茶釜 ▷アップライトピアノ ▷ウクレレ ▷工業用マシン ▷ロックミシン ▷冷蔵庫 ▷ファクス(家庭用)

不用品情報

市では、資源の有効利用とごみの減量化を図るため、不用品登録制度を実施しています。この制度は紹介制で、紹介後は個人間のやり取りとなります。また、登録品は無料で登録期間は3カ月です。

なお、円滑な仲介事務を進めるため、不用品登録の際に写真の提供をお願いしています。写真を提供していただける方は、ご連絡ください。

次世代デンタル健診

歯の健康は、若い頃からの健康習慣が大切になります。この機会に、自分の歯の健康を見直しましょう。

日時 10月20日(木)午前9時
場所 保健センター
対象 ・20歳～39歳の方(平成29年3月31日現在)
 ・妊婦(安定期)
 ・就学前の乳幼児とその保護者
 ※当日、本市に住民票のある方
定員 40人(先着順)
費用 無料
その他 保育があります。必要な方は申し込み時に申し出てください。
申し込み 8月15日(月)から直接または電話で保健センター

おとなの健康

こころの相談(要申し込み)

日時 8月24日(水)
 ※時間は申し込みの際にお知らせします。
場所 保健センター
対象 いつも不安、夜眠れない、生活のリズムが乱れている、自分の性格や人間関係に悩んでいる、飲酒量が多くやめられないなど、こころに悩みのある方
その他 随時、電話での相談も受け付けます。

県の不妊に関する相談窓口

県では、不妊に悩む夫婦の相談窓口として、専門医と面談形式で相談ができる窓口や助産師と電話相談ができる相談窓口を設置しています。一人で悩まず、気軽にご相談ください。

不妊専門相談センター

日時 毎週火・金曜日 午後4時～5時
場所 埼玉医科大学総合医療センター内(川越市鴨田1981)
内容 専門医が面談形式で相談にお応えします
費用 無料
申し込み 電話で予約 ☎049-228-3674

不妊・不育症・妊娠サポートダイヤル

日時 毎週月・金曜日 午前10時～午後3時
内容 助産師が電話で話を伺います
電話番号 ☎048-799-3613

※その他、加須保健所(☎0480-61-1216)でも不妊を含む女性の健康に関する相談を行っています。

ハッピー教室

「乳幼児期の乳歯は生え変わるからむし歯になっても大丈夫」と考えていたり、「子どもが磨くと嫌がる」と悩んだりしていませんか。

乳歯を健康に保つことは、お子さんの将来の歯の健康にとっても大切です。むし歯予防の話と歯みがきのコツを歯科医師や歯科衛生士がお伝えします。

日時 8月25日(木)午後1時～2時30分(受け付けは午後0時45分から)
場所 保健センター
対象 市内在住で、歯に関心のある乳幼児とその保護者
定員 20人(先着順)
その他 参加者には歯ブラシを差し上げます。保育が必要な方は、申し込み時に申し出てください。親子のよい歯のコンクールの表彰式を併せて行います。
申し込み 8月1日(月)から直接または電話で保健センター



血液サラサラ教室 ～血管アンチエイジング～

血管の老化である動脈硬化は「高血圧」「脂質異常」「高血糖」があると急速に進行し、脳卒中や心疾患など死亡率の高い病気の原因となります。

まだ健康なうちに病気を理解し、予防のために今日からできることを考えてみませんか。

日時	内容
9月7日(水) 午後2時～3時30分 (午後1時45分から受け付け)	・医師講話 「血液ドロドロの危険性と原因」 講師：山本直人さん(吉田記念山本クリニック院長) ・健康ミニ講話
9月14日(水) 午後2時～3時30分 (午後1時45分から受け付け)	・保健師・栄養士講話 「見直そう！生活習慣～あなたの血管アンチエイジング～」 講師：保健センター保健師・栄養士

※2日間で1コースです。

場所 商工センター403研修室(1日目)・401研修室(2日目)
持ち物 健康手帳、筆記用具
対象 市内在住の方
定員 30人(先着順)
申し込み 直接または電話で保健センター



保健案内

保健センター
 長野2-3-17
 TEL:553-0053
 FAX:555-2551



在宅医療窓口

- ◇「病気があがるが、足が不自由で通院できない」「寝たきりの家族がいて床ずれが心配」などの相談があるとき
 - ・在宅医療支援センター ☎553-2060
 - ・相談時間 午前9時～午後5時(土・日曜日、祝日、年末年始を除く)
- ◇「歯科医院への通院が困難」「訪問歯科診療を行っている歯科医院が知りたい」などの相談があるとき
 - ・在宅歯科医療推進窓口 ☎080-1391-8020
 - ・相談時間 午前10時～午後3時(正午～午後1時を除く)※土・日曜日、祝日、年末年始を除く

ママ・パパ教室

これからママ・パパになる方を対象に、楽しく友達づくりをしながら、子育てについての教室を行います。ぜひご参加ください。

日時 9月8日(木)午後1時15分～4時(受け付けは午後1時～1時15分)
場所 保健センター
内容 妊婦と赤ちゃんの歯の健康、沐浴実習、フリートーク
対象 妊婦とその家族
定員 16人(先着順)
注意 安定期に入った妊娠中・後期(16週～34週)の参加をお勧めします。
申し込み 9月2日(金)までに直接または電話で保健センター

赤ちゃんクラス ～4カ月児健診について～

8月1日から、4カ月児健診が個別健診になりました。4カ月児健診を受診する際に必要な受診票の配布、健診の受診方法、予防接種や育児に関する説明などを行います。

日時 8月29日(月)午前10時30分～11時30分(午前10時から受け付け)
場所 保健センター
対象 平成28年6月生まれのお子さんとその保護者
 ※対象者には通知します。
 ※平成28年7月1日生まれ以降のお子さんがある方は、3月に世帯配布した「保健センターのお知らせ」をご覧ください。

休日急患診療

期日	医療機関名	期日	医療機関名
8月21日(日)	壮幸会行田総合病院	9月4日(日)	壮幸会行田総合病院
8月28日(日)	清幸会行田中央総合病院	9月11日(日)	清幸会行田中央総合病院

- ・診療科目……内科、小児科、外科
- ・診療時間……午前10時～午後5時
 ※医療機関が変更されることがありますので、事前に問い合わせください。
- ・壮幸会行田総合病院 ☎552-1111
- ・清幸会行田中央総合病院 ☎553-2000
- ◇夜間などの急病やけがで受診できる医療機関を知りたいとき
 - ・行田市消防署 ☎550-2123
 - ・埼玉県救急医療情報センター ☎048-824-4199
- ◇埼玉県小児救急電話相談「#8000」
 - ・県内どこからでも「#8000」をプッシュすると相談窓口につながります(携帯電話可)。
 - ・相談時間【月～土曜日】午後7時～翌日午前7時
 【日曜日、祝日】午前7時～翌日午前7時
- ◇埼玉県大人の救急電話相談「#7000」
 - ・県内どこからでも「#7000」をプッシュし、音声ガイダンスに従ってボタン1を押すと相談窓口につながります(携帯電話可)。
 - ・相談時間【月～土曜日】午後6時30分～10時30分
 【日曜日、祝日】午前9時～午後10時30分

子どもの健康

乳幼児健診

健診名 1歳6カ月児健診、2歳児歯科健診、3歳児健診
その他 転入されたお子さんで、前住所地で受診していない方は保健センターにご連絡ください。

離乳食教室(初期)(要申し込み)

日時 8月23日(火)、9月14日(水)午前10時30分～11時30分(午前10時15分から受け付け)
対象 4～5カ月のお子さんとその保護者

離乳食教室(中期)(要申し込み)

日時 8月24日(水)午前10時30分～11時30分(午前10時15分から受け付け)
対象 7～8カ月のお子さんとその保護者

※いずれも場所は保健センター



定例イベント※親子で楽しいひとときを※

イベント名	日時	内容	対象	協力団体など
ボランティアによるおはなし会	8月21日(日)午後2時	絵本や紙芝居など	幼児・小学生	おしゃべりインコの会
	8月27日(土)午前11時			おはなしタンパリン
	9月3日(土)午後2時			おはなしの会
	9月10日(土)午後2時			おはなしポケット
とことこおはなし会	8月17日(水) 午前10時30分～11時 ※とことこタイムで実施	絵本、手遊び、パネルシアターなど	0歳～3歳児くらい	図書館職員が実施
てくてくおはなし会	9月4日(日) 午前11時～11時30分	絵本や紙芝居など	4歳児くらい～小学生	
英語のおはなし会	9月11日(日)午前11時	英語の歌遊びや絵本の読み聞かせ		ハートイングリッシュスクール
子ども映画会	8月20日(土)午後2時	こびと観察入門～モモジリクサマダラモクモドキ編～	幼児・小学生	図書館職員が実施
ブックスタート事業	8月17日(水)・24日(水) 午前10時～正午	絵本の読み聞かせ、育児のアドバイス、絵本セットの手渡し	平成28年4月2日～4月30日生まれのお子さんとその保護者	NPO法人 子育てネット行田

※場所は、ブックスタート事業はミーティングルーム、その他は図書館おはなしのへや

浮き城先生を募集します

市では、小・中学校全学年で35人学級を実施し、これまで以上にきめ細やかな教育の推進を図っています。子どもが好んで、教えるのが大好きな先生を募集します。

- ▶**募集人数** 市内の小・中学校に常勤する教諭20人程度
※ただし、学級編制による変動あり。
- ▶**募集要件** 小・中学校の教員免許状をお持ちの方(平成29年3月31日までに当該免許を取得見込みの方も可)で、昭和46年4月2日以降に生まれた方。
- ▶**募集要項** 市ホームページからダウンロードしてください(学校教育課または人事課でも配布します)。
※郵送希望の場合は140円切手を貼り、郵便番号と宛先を明記した返信用の角型2号封筒を同封の上、

- 学校教育課(〒361-0052行田市本丸2-20)まで
- ▶**応募締め切り**【郵送受付】10月14日(金)当日消印有効
【窓口受付】10月18日(火)午後5時まで
- ▶**試験日**【1次試験】10月29日(土)
【2次試験】12月10日(土)
- ▶**任用期間** 平成29年4月1日～平成30年3月30日
- ▶**待遇** 本市規定により、埼玉県費負担教職員と同程度の給与を支給します。また、福利厚生は公立学校共済組合埼玉支部、一般財団法人埼玉県教職員互助会に加入します。
- ▶**問い合わせ** 学校教育課学校教育改革担当 ☎556-8316

自衛官等を募集します

種目	試験日	受付期間	応募資格
防衛大学校生(推薦)	9月24日(土)・25日(日)	9月5日(月)～9日(金)	日本国籍を有し、平成29年4月1日現在、18歳以上21歳未満の方
防衛大学校生(総合選抜)	9月24日(土)	9月5日(月)～8日(木)	
防衛大学校生(一般前期)	11月5日(土)・6日(日)	9月5日(月)～30日(金)	
防衛医科大学校生	10月29日(土)・30日(日)		
看護学科学生(自衛官候補看護学生)	10月15日(土)		
陸上自衛官(看護)	11月26日(土)	9月1日(水)～30日(金)	看護師免許を有し、保健師もしくは助産師免許を有する方で、21歳以上36歳未満の方

- ▶**その他** 説明会を随時実施しています。その他、個別説明も随時行っています。
- ▶**問い合わせ** 防衛省自衛隊埼玉地方協力本部熊谷地域事務所(熊谷市筑波3-90-1国際ビル2階) ☎522-4855

図書館だより

開館時間 午前9時30分～午後7時
休館日 8月1日(月)・2日(火)・8日(月)・15日(月)・22日(月)・29日(月)・9月1日(木)・5日(月)・12日(月)～16日(金)
※休館中の圖書の返却はブックポストをご利用ください。

市立図書館 佐間3-24-7(「みらい」内) TEL:556-4227 FAX:555-3770

新着図書

- ・希望荘 宮部みゆき/著
- ・帰郷 浅田次郎/著
- ・きみがもし選挙に行くならば 息子と考える18歳選挙権 古川元久/著
- ・ぼくはおばけのかていきょうし なぞのあかりどろぼう さとうまきこ/作、原ゆたか/絵
- ・机の上の植物園 おくやまひさし/著
- ・ソーニャのめんどり フィービー・ウォール/作、なかがわちひろ/訳



新着DVD・新着CD

- <DVD>
 - ・海街diary
 - ・日本のいちばん長い日
 - ・ミニオンズ
 他9点
- <CD>
 - ・福の音(福山雅治)
 - ・Shine(Crystal Kay)
 - ・シャンデリア(back number)
 他21点

図書館で市議会の生中継をご覧になりませんか

図書館では、9月定例会から市議会本会議の生中継をご覧いただけるサービスを開始します。ぜひご利用ください。

▶**場所** 図書館ミーティングルーム

行田市ブックスタート事業

市では赤ちゃんとお保護者に、読み聞かせや育児のアドバイスをして絵本のセットを手渡す「行田市ブックスタート事業」を行っています。

今月からは図書館で行いますので、日時や対象などは「定例イベント」欄でご確認ください。



特別整理(蔵書点検)に伴う休館

9月12日(月)から16日(金)は特別整理(蔵書点検)のため休館となります。返却の際はブックポストをご利用ください。

蔵書点検とは、所蔵している図書館資料があるべき場所に収まっているかを確認し、行方不明のものが無いかを点検していく作業です。また、通常の館内整理日にはできない大掛かりな書架の整理も行います。
蔵書点検期間中は図書館をご利用になれませんが、ご理解いただきますようお願いいたします。

大人のためのミニ朗読会
～香りと語りに涼を求めて～

毎年秋に開催し、大人気の「大人のための朗読会」のサマーバージョンを開催します。暑い真夏の昼下がり、爽やかなアロマの香りと語りに涼を感じてみませんか。

- ▶**日時** 8月23日(火)午後2時～3時
- ▶**場所** 図書館ミーティングルーム
- ▶**定員** 30人
- ▶**内容** 『きつねのぼうさま』松谷みよ子/作、宮下忠夫/絵 ポプラ社
『女生徒』太宰治/作 作品社
『名簿(軍医たちの黙示録 螢の航跡より)』帯木蓬生/著 新潮社
※お話に合わせた3種のアロマの香りとハーブティーをお楽しみください。
- ▶**協力** 行田朗読の会、Aroma&Herb Calina
- ▶**申し込み** 不要

フォトスポットで、はい! チーズ

図書館では、「児童コーナー」入口を毎月季節に合わせてディスプレイしています。館内での写真撮影はできませんが、こちらの場所はフォトスポットとしてご利用いただけます。あなたのアルバムに新しい1枚を加えてみませんか。



夏の熱中症予防推進大会

熱 中症搬送者ゼロを目指して

6月23日、「みらい」文化ホールで「夏の熱中症予防推進大会」が開催されました。

大会の第1部では地域で活動する「熱中症おたすけ隊」の委嘱式や来場者による「熱中症予防対策宣言」の唱和、消防本部による劇を交えた分かりやすい説明が行われました。第2部では気象予報士の天達武史さんが熱中症対策について講演し、最新の研究に基づく100年後の天気予報や今年の気候の特徴、熱中症のメカニズムなどを分かりやすく解説。来場者は講演を聞き、真夏に向けた熱中症対策について確認していました。



JR行田駅開業50周年記念式典

JR 行田駅の開業50周年をお祝い

7月2日、JR行田駅開業50周年記念式典が吉里山公園で行われました。

同駅は昭和41年(1966)7月1日に開業し、今年で50周年。式典では、工藤市長から「これからも地域のシンボルとして、地域とともに限らない発展を遂げていくことを心から願っています」とお祝いの言葉が述べられました。また、会場では同駅の歴史を振り返るパネル展示の他、地元の太井地区自治会連合会による記念品の配布なども行われ、地域を挙げて50年の節目をお祝いしました。



行田しぐさかすがい横丁

行 田の自然や文化を五感で体験

6月25日に浮き城の径で「行田しぐさかすがい横丁」が行われました。

この催しは、子供たちに過去と未来をつなぐ道徳心を養ってもらうことを目的に公益社団法人行田青年会議所の主催で開催されたものです。浮き城の径に沿って、「ふるさと創生クラブ」による魚つかみや「行田ゼリーフライ研究会」によるゼリーフライ作り、「忍の行田昔ばなし語り部の会」によるおはなし会などが行われ、多くの方が訪れました。参加した子供たちは、昔から受け継がれている行田の自然や文化に触れ、関心を高めることができたようです。



ささら獅子舞の体験学習

ささら獅子舞に挑戦!

7月11日、須加小学校で「ささら獅子舞」の体験学習が行われました。

これは、地元で伝わるささら獅子舞を体験してもらい、地域に伝わる文化に愛着をもってもらおうと毎年開催されているもの。体験学習には、4年生～6年生の28人が参加しました。子供たちは、下中条獅子舞保存会の方に獅子頭をかぶらせてもらったり、笛の吹き方を教えてもらったりと、普段なかなかできない体験に目を輝かせながら楽しそうに取り組んでいました。



第26回行田市綱引き大会

歯 を食いしばり優勝目指して

6月25日、行田グリーンアリーナで第26回行田市綱引き大会が開催されました。

この日は、市内の小学生46チーム471人が出場。競技は低学年、中学年、高学年に分かれて行われ、各チームが優勝目指して白熱した試合を繰り広げました。決して負けまいと、歯を食いしばって力いっぱい綱を引く子供たちに、家族や仲間からは大きな声援が送られました。



JICAボランティア田中さん市役所訪問

JICAボランティアとしてケニアへ出発

6月23日、JICAボランティアの保健師として2年間、ケニアに派遣される田中翔純さんが市役所を訪れました。

都内で看護師として働いていた田中さんは、発展途上で予防接種を受けられずに尊い命を落とした子供たちの存在を知り「病気を未然に防ぐように指導する技術を磨きたい」と決意。ケニアでは現地の医療サービスの質の向上や母子保健を中心に、予防接種推進活動などを行う予定とのことです。工藤市長から激励された田中さんは「現地の方と積極的に関わり、健康的な生活が送れるよう支援したい」と意気込みを語りました。



第19回ときめきレインボーフェスティバル

多 彩なパフォーマンスに惜しみない拍手

7月3日、産業文化会館ホールで第19回ときめきレインボーフェスティバルが開催されました。

行田市文化団体連合会に加盟する11団体が吹奏楽、日本舞踊、ハーモニカ演奏、フラダンスなど多彩なパフォーマンスを披露。ステージ上で日頃の練習の成果を存分に発揮した出演者に対して、会場からは惜しみない拍手が送られていました。



第19回行田蓮まつり

す がすがしい朝のひととき

7月10日、古代蓮の里で第19回行田蓮まつりが開催され、早朝から多くの人出でにぎわいました。

会場では大正琴やオカリナの演奏、コーラスなど、数々のアトラクションが行われた他、蓮茶、蓮粥、蓮餅などが振る舞われ、来場者の舌を楽しませていました。また、蓮池周辺は見頃を迎えた蓮の花の香りに包まれ、来場者はすがすがしい朝のひとときを過ごしているようでした。





仲間との協力で

小説『のぼうの城』を点訳

武藤 房雄 さん (門井町・84歳)

日本式点字が考案されて100年余り。今では目の不自由な方は音声で情報を得たり、本などの内容を知ったりすることができるようになりましたが、点字は現在も多くの人に必要とされています。今月は、点字サークルに所属し、点訳などを行っている武藤房雄さんを紹介し

ます。定年退職後、民生委員・児童委員を15年間務めた武藤さんは、身体に障害を抱える方々に関わる中で、困っている人たちのために自分に何ができるかを日々考えていました。そんな武藤さんが点字と出会ったのは、平成11年の秋。カルチャースクールの点字コースを受講して、学ばずば学ばずその奥深さに魅せられたからだと

うです。その後、平成13年に社会福祉協議会主催の点字講座を受講したことがきっかけで、翌年サークル「あけのほし」に入会。現在も同サークルの一員として、カレンダーや時刻表、レシビなどの点訳を行っている他、依頼があれば小・中学校へ出向いて点字の授業などを行っています。80歳になり、自分自身に何かを「思っていた矢先、小説『のぼうの城』が映画化され、鑑賞と共に感動を



催の点字講座を受講したことがきっかけで、翌年サークル「あけのほし」に入会。現在も同サークルの一員として、カレンダーや時刻表、レシビなどの点訳を行っている他、依頼があれば小・中学校へ出向いて点字の授業などを行っています。80歳になり、自分自身に何かを「思っていた矢先、小説『のぼうの城』が映画化され、鑑賞と共に感動を

深め、小説の点訳を決意。実際、作業に入ると多くの登場人物や、時代背景を把握するため、出来事を年表に書き出して、人名と内容をより正確に理解しようと努めました。点字板を使い「文字一文字打つのは、気の遠くなるような作業で」「途中、何度も諦めそうになりましたが、最初に視覚障害者との懇談会の席上、「のぼうの城の点訳をやりませう」と宣言してしまっただけで、何が何でもやり遂げなくては、自らを叱咤しながら取り組みました。後に引けなくなるように、あえてみんなの前で宣言したので「すよ」と振り返るその顔には充実感がにじんでいます。そしてつい今年4月、4年の歳月を掛けて点字版が完成。成し得たのは「あけのほし」のメンバーの協力が有ってこそで、「忙しいにもかかわらず快く引き受けてくれた仲間が存在が非常に大きい。本当にありがたいことです」と感謝の言葉を口にします。大仕事を終え、武藤さんは今後について「これから子供たちを含め、多くの人が点字に興味を持つように、講座などで魅力を伝えていきたいです」と穏やかな表情で語ってくれました。

私の作品

俳句

- 南河原 今村 文女
梅雨の月仄かに量をまとひけり
- 矢場 高田みつ子
紫陽花やポストの中の濡れ手紙
- 須加 天沼 広吉
徘徊のごとく利根ゆく夏の夜
- 樋上 吉澤とし子
心友へ四ひら庭ごと贈りたし
- 門井町 宮田 淑尚
老いてなほ守る田畑青嵐
- 棚田町 財津ミチエ
白髪は長寿の誇り茄子の花
- 富士見町 鈴木スイ子
山百合の供華に噺びし七七忌
- 佐間 須永 節子
老いの身の置きどころなき暑さかな
- 荒木 森田 静
水水母と分け合ふ夕べかな
- 荒木 手島 一海
花菖蒲きりりと立ちし古墳塚
- 向町 小沼 重蔵
友遊きて枝折戸淋し水芭蕉
- 荒木 藤田 明枝
糠床に炒りぬか足すや梅雨の朝
- 持田 田子 敏枝
おぼろげに妣の伝授の梅漬ける
- 富士見町 森 節子
蛭追ふ子の声高し小針沼
- 城南 橋本千枝子
一人逝き二人逝きして梅雨深し
- 持田 丸山 麟一
濃あじさい真珠の雫こぼしけり
- 須加 蓮 陽子
夕立や慌てて落とす植木鉢
- 荒木 国島 和美
つばめの子巢立ちのための風を待つ
- 桜町 青木 良子
いとおしくひまわり育て子の墓前
- 荒木 国島 初江
作り手の自信あふれるさつき展

◎皆さんの作品を募集しています。◎俳句は毎月5日までに、はがき・封書で広報広聴課へご応募ください。

はじめまして



★★★ 平成27年 8月生まれのおともだち ★★★

平成27年10月生まれのお子さんを募集します

○8月1日月～31日以内に電話またはEメールで広報広聴課広報広聴担当(内線318)
※応募要領は市ホームページをご覧ください。
○応募者多数の場合は、9月2日(金)午前11時から市役所203会議室で公開抽選を行います。



鷺巣 琴美ちゃん(佐間) 平成27年8月1日生まれ 父・祐也さん 母・恵美さん 「元気がいっぱい大きくなあれ」



小暮 紘大ちゃん(前谷) 平成27年8月4日生まれ 父・孝光さん 母・優子さん 「いつもニコニコ♡ 幸せをありがとう」



掛川 忠高ちゃん(持田) 平成27年8月6日生まれ 父・孝晃さん 母・友起さん 「毎日、秩父鉄道観察中」



新井 綾人ちゃん(駒形) 平成27年8月11日生まれ 父・大介さん 母・佩玲さん 「元気にすくすく育ててね」



半田 翔太郎ちゃん(瀧柳) 平成27年8月17日生まれ 父・和久さん 母・梨恵子さん 「わんぱくでもいい。遅く育てー!」



川上 穂子ちゃん(谷郷) 平成27年8月28日生まれ 父・祐司さん 母・美紀さん 「元気がいっぱい 笑顔いっぱい」

ぎょうだの会社を クローズアップ!!

第一化成株式会社

「匠」の技が光る合成皮革で世界を舞台に活躍



第一化成株式会社は、昭和41年に創業した合成皮革専門メーカーで、日本初の湿式ウレタン合成皮革を開発。常に創意工夫に励み「高品質な合成皮革」を追求し、製造している会社です。行田工場は、昭和54年に富士見工業団地に新設され、同社の生産拠点として年間約260万メートルの製品を製造しています。同社の合成皮革は、湿式製法により天然皮革のような「柔らかくてしなやか」な感触が特徴の「ソフトレザー」を製造しています。ファッション衣料用から始まった同社の合成皮革は、ボートやキャンピングカー、航空機、自動車の内装、ゴルフ手袋などさまざまな領域へと大きく広がり、特に家具用合成皮革は「柔らかで長持ちする」という従来にない特性により、国内外の大手メーカーに高く評価されています。ほとんどは欧米市場に車両、ボート、航空機などの内装用、コントラクト家具(ホテル、レストラン、劇場の家具)用として供給され、生産量の約9割を輸出しているそうです。

埼玉事業所長の中川豊彦さんは「従業員一人一人がどうやらたら良い製品作りができるかを常に考えて仕事に取り組んでいます。従業員のチャレンジ精神と豊かな感受性がモノづくりの現場で生かされ、他にはまねのできない高品質な商品を生み出しています」と品質を支える技術力について話してくれました。柔軟性、通気性、難燃性、抗菌、防カビ、防汚性などの機能と品質の均一性や取り扱いやすさなど天然皮革の持ち得ない利点まで備えた高い技術は「タクミ(匠)テクノロジー」と呼ばれ、世界市場からも大きな信頼を得ています。中川さんは「地球環境に優しく経済的な次世代自動車として注目されている海外の電気自動車の内装に採用が決まり、次世代の新素材としてさらに生産を強化し、今後も新分野での需要を伸ばしていきたいですね」と語ります。「匠」の技が光る行田産の高品質な合成皮革で、同社はこれからもさらに世界を舞台に活躍していくことでしょう。

会社プロフィール

代表取締役社長 中野 淳文

【事業内容】合成皮革の製造および販売
【住所】富士見町1-13-1

※このコーナーで紹介する会社を募集しています。特色ある業務を行っている会社の情報を広報広聴課広報広聴担当(内線318)までお寄せください。

でかけませんか となりまち

北彩タウン情報

加須市

オニバス・ホテアオイが見ごろです

県唯一の自生地、鋭いとげのある大きな葉を水面に広げ、鮮やかな赤紫色の花を咲かせるオニバス。早朝に開花し、8月下旬まで楽しめます。

▶場所 オニバス自生地(北川辺総合支所から東へ1キロメートル)

▶問い合わせ 北川辺総合支所環境経済課 ☎0280-61-1205

休耕田に薄紫色のホテアオイが咲いています。9月下旬まで楽しめます。

▶場所 ①「道の駅 童謡のふる里おとね」周辺

②「いなほの湯」北側水田

▶問い合わせ ①大利根総合支所環境経済課 ☎0480-72-1319

②加須クリーンセンター ☎0480-61-3671

羽生市

世界キャラクターさみっとin羽生
カウントダウンイベント

今年の世界キャラクターさみっとin羽生は、11月19日(土)・20日(日)に開催します。さみっとまで3カ月。たくさんのキャラクターが集まりますので、ぜひお越しください。

▶日時 8月27日(土)午後3時～8時(予定)

▶場所 イオンモール羽生 屋外南側駐車場

▶問い合わせ 羽生市キャラクター推進室 ☎560-3119

名所・史跡もひとつ飛び
サクッと行田婚活バスツアー

▶日時 9月25日(日)午前10時30分～午後4時30分(受け付けは午前10時から) ▼集合場所 VIVAぎょうだ ▼内容 【第一部】自分磨き講座 【第二部】バスで古代蓮会館などを巡る市内観光、フリータイム ▼対象 20歳～40歳の独身の方 ▼定員 各20人※定員を超えた場合は抽選となります ▼参加費 【男性】2千500円 【女性】2千円 ▼その他 食事と施設入館券が付きます ▼申込 8月1日(月)～9月10日(土)に住所、氏名、年齢、連絡先(電話番号)を記入し、〒300-0001 行田市加須町1-1-1 ぎょうだ 事務局 へお申し込みください。TEL ☎0480-555-1100 FAX ☎0480-555-1101

バリアフリーウォッチング
2016&交通アクセス
inぎょうだ

▶日時 9月24日(土)午前11時～午後4時※小雨決行 ▼集合・解散場所 商工センター2階ホール ▼コース 忍城歴史めぐりコース、忍町アートギャラリーコース、蔵めぐりコース ▼参加無料 ▼主催 行田市障がい者ネットワーク「ハッピーぎょうだ」 ▼共催 交通アクセス埼玉実行委員会 ▼後援 行田市、行田市教育委員会、(社)行田市社会福祉協議会 ▼申込・問い合わせ 9月6日(金)までに電話、FAX、Eメールのいずれかの方法で(社)福 健翔会大地渡辺 ☎555-6166 [FAX] 501-7543 [Eメール] info@kenshokai.net

あなたとつながる 8th aedかわらじきサミット

▶日時 8月25日(木)～30日(火)午前10時～午後6時(30日は午後4時まで) ▼場所 八木橋百貨店8階トリアホール(熊谷市仲町74) ▼内容 全国の障害者団体が作った「かわいもの」おいしいもの「アート作品」を集め、展示や販売を行う。コンサートなどのイベントも同時開催。 ▼入場無料 ▼主催 8th aedかわらじきサミット実行委員会 ▼お問い合わせ NPO法人C.I.L.ひこうせん ☎555-1100 [FAX] 555-11301

星川の自然と
キタミンウを守る会主催
夏の星川自然観察会

▶日時 8月28日(日)午前8時開始 ▼集合場所 馬見塚第2集会所(馬見塚9-13) ▼その他 長靴などを履き汚れてもいい服装でご参加ください。 ▼申込 同会会長栗原 ☎557-0091

行田市ゼリーフライの大使
潮崎ひろの震災復興
チャリティライブ#63、#64

▶日時 8月21日、9月18日の日曜日午前11時～午後3時30分※雨天中止 ▼場所 忍城址 ▼出演 潮崎ひろの、地元ミュージシャン ▼観覧無料 ▼主催 (有)ポップ企画 ▼お問い合わせ 同企画 ☎554-0789

広告

イベント

獅子舞を見に行こう

市内には現在、6つの地域で獅子舞が継承され、県・市の無形民俗文化財に指定されています。今年も次の日程で演舞が行われます(若小玉の獅子舞、野の獅子舞については「市報ぎょうだ」9月号でお知らせします)。地域の歴史を伝える貴重な民俗芸能の演舞をご覧ください。

名称	日時	場所	演目	内容
下中条の獅子舞	8月20日(土)午前10時	下中条の治子神社・興徳寺	棒術・弓・花・鐘巻など	治子神社と興徳寺を歩き来して、断続的に夜まで数回演舞します(最終演舞は午後6時ごろ)。
在家の獅子舞	8月20日(土)午後7時	南河原の河原神社	道節・岡崎・お暇乞いなど	演目を続けて一気に演舞します。
馬見塚の獅子舞	9月3日(土)午後2時	馬見塚の神明社・諏訪神社・西善院	おかざき・稲穂・鐘巻など	神明社、諏訪神社、西善院などを回って、夕方まで数回演舞します。
長野の獅子舞	9月10日(土)午後6時	桜町の一桜公園・久伊豆神社	ほうへいし奉幣使の行列・笹係り	一桜公園から久伊豆神社に向かい、休憩後、神社で演舞します。
	9月11日(日)午後1時30分	長久寺・東行田駅前・一桜公園	鐘巻など	時間を空けて、長久寺・東行田駅前・一桜公園で各1回演舞します。

※日時、演舞内容は変更になる場合があります。詳細は市ホームページで確認(1カ月前くらい)するか文化財保護課に問い合わせください。

▶問い合わせ 同課文化財保護担当 ☎553-3581

とうろう流し納涼大会

▶日時 8月16日(火)午後6時30分～8時30分 ▼場所 忍川翔栄橋付近(秩父鉄道行田市駅北側) ▼その他 小型灯笼を1基800円で頒布します。また、行田音頭保存会による新・行田音頭の演舞があります。 ▼申込 行田市観光協会(商工観光課内・内線382) ☎556-7402

平和のための行田戦争展

TBS報道特集「マヤスター金平茂紀が語る戦争と平和」世界の取材場から見た日本

▶日時 9月18日(日)午後1時25分～3時40分 ▼場所 商工センターホール ▼内容 【午後1時25分～2時】ものづくり大学JAZZ部「M&M」によるコンサート 【午後2時10分～3時40分】金平茂紀さんの講演「パネル展」パブリックホールで「人間と原爆」展 ▼入場料 300円(18歳以下は無料) ▼主催 平和のための行田戦争展実行委員会 ▼後援 行田市、行田市教育委員会 ▼チケット取り扱い 川島書店、忍書房、宮脇書店 ▼申込 大島 ☎556-7402

おはなし会

▶日時 8月7日(日)午前10時～正午 ▼場所 太井公民館和室 ▼内容 素ばなし、手遊び、本の朗読 ▼対象 幼児または小学校低学年の児童とその保護者 ▼参加無料 ▼主催 おはなしタンパリン ▼後援 行田市教育委員会 ▼申込 栗原 ☎554-4300



地域交流「流しそつめん会」
イヤなことは水に流して
そつめんをつかみ取れ!

▶日時 8月30日(火)午前11時～午後1時 ▼場所 総合福祉会館「やすらぎの里」中庭 ▼対象 市内在住の60歳以上の方、小学生以下およびその保護者※祖父母と孫の組み合わせ可 ▼定員 50人 ▼参加費 100円(保険料含む、当日徴収) ▼申込・問い合わせ 8月8日(月)から直接または電話で行田市社会福祉協議会 ☎557-5400

広告

忍川の「生き物調査」
「忍川美化活動」

▼日時 8月25日(木)午前9時～11時(雨天の場合は翌日)
▼内容 川の生き物を調べ、環境省の全国調査に報告する
忍川美化活動

▼日時 9月16日(金)午前9時～11時(雨天の場合は翌日)
▼内容 吾妻橋から下流300メートルの間に捨てられたごみを拾う

▼日時 9月4日(日)午後2時開演
▼場所 桜ヶ丘小学校体育館
▼曲目 「アフリカンシンフォニー」「となりのトトロ」
▼メドレー 「日本昔ばなし組曲」

第1回音楽鑑賞会

▼日時 9月4日(日)午後2時開演
▼場所 桜ヶ丘小学校体育館
▼曲目 「アフリカンシンフォニー」「となりのトトロ」
▼メドレー 「日本昔ばなし組曲」

「マンボNo.5」他 ▼出演 行田吹奏楽団 ▼入場無料 ▼主催 桜ヶ丘公民館 ▼園 同館 ☎556-6500

幼稚園ママに園生活について聞いてみよう!

▼日時 9月8日(木)午前10時～11時30分 ▼場所 「ミニコミュニティセンターみずしろ」 ▼内容 市内の各幼稚園の生活などについて、現在幼稚園に通っている子どもを持つ保護者に話を聞く
▼対象 未就園児とその保護者
▼定員 30組(先着順) ▼参加費 1000円(資料代) ▼申込み 8月31日(木)までに電話で育児サークル☆ほっぺ春田 ☎080-2045-5127

埼玉交響楽団「サマーコンサート2016」

▼日時 8月7日(日)午後2時開演 ▼場所 熊谷文化創造館さくらめいと太陽のホール(熊谷市拾六間11-1) ▼内容 【第1部】ムソルグスキー/交響詩「はげ山の一夜」、リヒャルト・シュトラウス/交響詩「ドン・ファン」【第2部】指揮者体験コーナー、ストラヴィン

講座

職業訓練「機械CAD設計および加工技術」

▼訓練日時 10月3日(月)～平成29年3月24日(金)の月々金曜日(祝日、年末年始を除く) 午前9時20分～午後4時30分 ▼場所 ものつくり大学 ▼対象 求職活動を行っている方 ▼定員 15人 ▼受講無料 ▼募集期間 8月1日(月)～31日(水) ▼その他 テキスト代は自己負担。応募資格、申し込み方法などは同大学ホームページを参照 ▼園 同大学ものつくり研究情報センター ☎564-3880

藍染めプレスレットを作ろう

▼日時 8月21日(日)午前10時30分 ▼場所 牧禎舎藍染体験工房(忍1-4-11) ▼内容 あらかじめ藍染めされた麻ひもを使い、プレスレットを編んで作ります。 ▼定員 10人 ▼費用 1千200円 ▼主催 NPO法人ぎょうだ足袋蔵ネットワーク ☎552-1010(午前10時～午後4時)

その他

▼日時 ①8月18日(木)午前10時～午後5時(正午～午後1時を除く) ②9月29日(木)午前10時～午後4時(正午～午後1時15分を除く) ▼場所 ①市役所正面玄関前 ②産業文化会館 ▼内容 全血献血 ▼持ち物 献血カード(お持ちの方) ▼主催 ②行田ライオンズクラブ ▼園 埼玉県赤十字血液センター ☎048-720-8009

(公財) 行田市産業・文化・スポーツいきいき財団
… 申し込み・問い合わせ …
産業文化会館 商工センター 古代蓮会館 畑グリーンアリーナ
TEL. 556-6371 TEL. 553-0510 TEL. 559-0770 TEL. 553-3377
FAX. 556-6372 FAX. 553-2021 FAX. 559-0784 FAX. 553-0487
<http://www.ikiiki-zaidan.or.jp/index.html>

行田市美術家協会展

▼日時 8月24日(水)～9月5日(月)午前9時～午後4時30分(入場は午後4時まで) ※火曜日は休館 ▼場所 産業文化会館アートギャラリー ▼内容 行田市美術家協会会員の作品(絵画・彫刻・工芸・書・写真)を展示する ▼入場無料



商工センター映画祭「おくりびと」上映

▼日時 9月4日(日)午後2時上映 ▼場所 商工センターホール ▼入場無料 ▼定員 300人(先着順)

商工センター臨時休館のお知らせ

8月15日(月)・16日(火)は、全施設定期点検のため臨時休館となります。

トレーニング室新規マシン導入記念キャンペーン

行田グリーンアリーナのトレーニング室に新規マシンが導入されたことを記念して、利用ポイントが2倍になるキャンペーンを実施します。ポイントを貯めた方に無料利用券(1回分)を進呈します(新規登録講習会を受講した方や新規登録者を紹介したトレーニング室登録者にも無料利用券(1回分)を進呈)。

▼実施期間 8月15日(月)～31日(水)(8月22日(月)は休館) ▼利用時間 午前9時～午後9時 ▼対象 高校生以上 ▼利用料金



新たに導入された「クロストレーナー」

初心者向け短期集中スイミング教室

▼日時 8月22日(月)～26日(金)午前9時～9時50分(全5回) ▼場所 市民プール ▼講師 ウォーターキッズ指導員 ▼対象 小学1年生～4年生の初心者(顔つけ、バタ足が苦手な方) ▼定員 30人※定員を超えた場合は抽選 ▼参加費 2千500円 ▼園 8月15日(月)～17日(水)の午前8時30分～午後8時に電話で市民プール(☎555-2455)。氏名・電話番号・初心者向け短期集中スイミング教室申し込み希望と記載の上、Eメールでの申し込み可。

【Eメール】gasportsclub@ikiiki-zaidan.or.jp

いきいき&わくわくエンジョイスportsクラブ会員

クラブ名	日時	場所	内容	対象	定員	会費	申し込み・問い合わせ
がんばらないヨガクラブ	毎週金曜日の午前9時30分～10時30分 ※初回は9月2日(金)	総合公園管理棟2階大会議室	ヨガの基本的なポーズと呼吸法を行うことで、心身のバランスを整え柔軟性を身に付けて、内側から美しく健康的な体をつくる	18歳以上の方	20人 ※定員を超えた場合は抽選	月額3,000円 ※トレーニング室など月5回無料利用券付き	8月19日(金)～21日(日)の午前10時～午後8時に電話で行田グリーンアリーナ。氏名・電話番号・ヨガクラブ入会希望と記載の上、Eメールでの申し込み可。 【Eメール】 gasportsclub@ikiiki-zaidan.or.jp

広告

広告

松平忠明宛伊達政宗書状

忍東照宮所有

先月に続いて、忍藩主松平家ゆかりの資料を紹介します。今回は、「独眼竜」の異名で有名な仙台藩主伊達政宗から、松平家の初代当主松平忠明に宛てた書状です。

日付の6月9日の下に、政宗の署名と花押があります。この日付と花押までが手紙の本紙で、その左側の「松陸奥守」以後は、元は本紙を包んでいた包紙です。掛軸に表具した際に本紙と包紙をつなげて表具したため、一枚の紙のようになりました。

内容を意識すると、「お手紙ありがとうございます。昨日、使者が申したように、大坂を拝領したことは天下の覚えであり、私にとっても大変うれしいことです。領地はどれだけでもあったのでしょうか。さぞかしたくさんもらったことでしょうか。あれこれとお会いしたとき話しましょう。追伸、本当にめでたいことで、どのようにしてでもお会いして（お祝い）申し上げます」



松平忠明宛伊達政宗書状

す」となります。松平忠明は大坂夏の陣が終わった1カ月後の元和元年（1615）6月8日に、大坂周辺に10万石の領地を与えられました。親交のあった政宗に早速このことを知らせたところ、政宗はお祝いの返事を書いたのです。

大坂に入った忠明は、戦乱で荒廃した市街地の再生に取り組みました。その功績の一つに道頓堀の完成があります。戦乱で中断していた堀の開削を町人に許可し、完成後に忠明自ら「道頓堀」と命名したとされます。その後、

忠明は大坂復興の功績により大和国郡山藩主を経て播磨国姫路藩主となり18万石を領有し、幕府の重鎮となりました。そして、忠明から数えて9代目の松平忠亮が文政6年（1823）に忍藩主となりました。

今では大阪市有数の繁華街となった道頓堀ですが、その発展に忍藩主松平家の先祖が関わっていたという意外な歴史があったのです。

（郷土博物館 鈴木紀三雄）

こぜに ちゃんが 行く! with フラベス 福祉施設編

むちむちだい さぎょうじよ 夢知無恥第2作業所 (運営:NPO法人サイシップ)

今日は夢知無恥第2作業所に行ってきましたよ。
ここは、平成23年10月にオープンした、就労に向けた知識や能力の向上のための訓練をする施設だよ。利用者は18歳から65歳まで13人。品物の包装や梱包といった軽作業に加え、まきや畑で栽培した作物なども販売しているよ。利用者はお互いに協力しながら作業することで、あいさつや礼儀作法を身に付けたり、コミュニケーション力を高めたりしているんだ。また、みんなでイベントにうどん屋さんを出店することもあるんだって。仲間同士の絆がぐっと深まりそうだね!
懸命に作業に取り組むみんなの顔は、生き生きと輝いていたよ。これからもそれぞれの目標に向かって頑張ってほしいな。

【住所】荒木1970-1 【電話番号】598-8783



このコーナーで紹介する施設を募集していますので、希望される場合は広報広聴課までご連絡ください。

今月の表紙

「ドラゴンクエストが あらわれた！」
6月11日・12日に総勢約1,500人で行った田植えから約1カ月が経過。古代蓮の里東側の田んぼには、大人気ゲームシリーズ『ドラゴンクエスト』のパッケージイラスト、スライムに加えて市の花「古代蓮」が浮かび上がりました。色鮮やかな田んぼアートを、ぜひ古代蓮会館展望室からお楽しみください。

- 市報ぎょうだに掲載されているあなたの写真を差し上げます。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当(内線318)まで。
- 市民の皆さんの市政に対するご意見をお待ちしています。
- 市報をダイジ版に録音したものを希望者宅にお届けします。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当(内線318)までご連絡ください。



市報ぎょうだは再生紙を使用しています